

各 位

2020 年7月6日

株式会社アプリックス

(コード番号:3727 東証マザーズ)

アプリックス製 Bluetooth® Low Energy モジュールの累計出荷台数が 60 万台突破

～ 「MyBeacon®シリーズ」などの出荷が堅調に推移 ～

IoT (Internet of Things) 製品向けソリューションの開発を手掛ける株式会社アプリックス(本社: 東京都新宿区、代表取締役: 根本忍、以下「アプリックス」)は、アプリックスで開発・製造し、国内外に販売している Bluetooth® Low Energy モジュールの累計出荷台数が、2020 年7月現在において 60 万台を突破したことをお知らせします。

アプリックス製の Bluetooth Low Energy モジュールは、これまで空気清浄機や浄水器などのさまざまな顧客の製品や、手軽にビーコンを使ったサービスが開始できるロケーションビーコン「MyBeacon®シリーズ」に搭載されており、「MyBeacon シリーズ」については、KDDI 株式会社の動物園向けサービス「one zoo(ワンズー)」(※1)や清水建設などが開発したバリアフリーナビゲーション・システム「インクルーシブ・ナビ」に採用(※2)されるなど、お客様からご好評をいただいております。そのようなニーズにさらにこたえるべく、電池残量不足が把握できる低電圧機能の追加(※3)など、機能追加や拡張など都度仕様の見直しにも取り組んでおります。

アプリックスでは、メインプロダクトの「MyBeacon®シリーズ」をはじめとした Bluetooth Low Energy モジュールを使用した製品やサービスについて、今後も積極的に提供を行うとともに、さらにお客様にご満足いただけるよう機能追加や拡張にも取り組んでいくことで、ご使用いただく顧客の利便性向上に貢献してまいります。

アプリックスの主な製品ラインナップ

JM1L2S 	機器に搭載することで、スマートフォンとさまざまな情報を安全にやり取りできるようにするモジュールです。 通信内容の暗号化や不正アクセス対策などのセキュリティ機能も備えています。 製品サイト:https://business.aplix.co.jp/product/jm1l2s/
MyBeacon シリーズ 	「MyBeacon シリーズ」には汎用型のほか、防水防塵型やペンダント型などがあります。近くを通る人のスマートフォンにその場所の情報や商品の案内などをプッシュ通知する、スマートフォンを近づけるとポイントやスタンプを付与するといった用途をはじめ、位置情報を利用したゲーム、設備管理、行動解析、見守りシステムなどでも広く使われています。 製品サイト:https://business.aplix.co.jp/product/mybeacon/

※1. 2018 年 11 月 29 日付プレスリリース「アプリックスの「MyBeacon®シリーズ」が KDDI の動物園向けサービス「one zoo(ワンズー)」に採用」参照。

※2. 2020 年1月7日付プレスリリース「アプリックスの「MyBeacon シリーズ」が清水建設などが開発したバリアフリーナビゲーション・システム「インクルーシブ・ナビ」に採用」参照

※3. 2019 年6月3日付プレスリリース「「MyBeacon®シリーズ」の価格改定を実施、あわせて低電圧検知機能を追加 ～電池残量不足メール通知によりビーコンの稼働状況を管理～」参照

以上

■株式会社アプリックスについて

アプリックスの使命は「ソフトウェアの力で世の中のあらゆる人々に幸せをもたらすこと」です。携帯電話でのJava利用という新しいフロンティアを切り開いた「JBlend」に続き、開拓中の分野が、IoT(Internet of Things)です。当社ではIoTモジュール(ビーコン)、スマホアプリ、クラウドサービス等のIoTソリューションを一貫して提供することで、家電製品等のIoT化を推し進め、「モノからの通知によって人々の生活を豊かにする」というコンセプトの実現を目指しております。

アプリックスのwebsite(投資家情報等):<https://www.aplix.co.jp/>

アプリックスのテクノロジー事業:<https://business.aplix.co.jp/>

Facebook公式ページ:<https://www.facebook.com/AplixCorporation.official/>

■お問い合わせ先:

お問い合わせのページ:<https://www.aplix.co.jp/inquiry/>

※ 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。